

神栖市サッカースポーツ少年団創立50周年記念

第20回

神栖市長杯争奪少年サッカー大会



**KAMISU FOOTBALL
ASSOCIATION**

SINCE. 1996

主催・主管：神栖市サッカースポーツ少年団連絡協議会

第20回神栖市長杯争奪少年サッカー大会要綱

1. 目的 この大会は神栖市サッカースポーツ少年団連絡協議会に加盟するチームと交流のあるチームを招待し、友情の確認を行うと共に、相互の技術向上に励み、参加者の心身の成長を期する。
2. 主催・主管 神栖市サッカースポーツ少年団連絡協議会
責任者(安全衛生) 神栖市長杯争奪少年サッカー大会事務局 伊藤 昌幾
3. 後援 神栖市教育委員会、(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社
4. 協賛 (株)スポーツ高橋、読売新聞鹿島港サービスセンター、(株)イノウエ、(株)伊藤園、ロコティー
5. 日程 2025年12月20日(土)、21日(日)
(1) 荒天等、天候不順の場合は大会本部の判断により中止の場合もある。
(2) 閉会式を12月21日(日)全日程終了後、各会場にて実施する。
(3) 両日共に代表者会議を各会場で行います。(1日目 9:10～、2日目 8:30～)
代表者はご参加願います。
6. 会場 神栖海浜サッカー場、神栖海浜多目的運動広場
7. 参加資格 (1) 日本サッカー協会に登録済みであるチームである。
(2) 小学6年生以下で構成されている。
(3) スポーツ傷害保険に加入済みである。
(4) 本大会への参加について保護者の承認済みであると共に、所属するチーム代表者の同意を得ている。
(5) 審判は2名帯同できる事。(厳守)
※審判は、審判服(審判ワッペン)の着用を含む)を着用願います。
※審判フラッグも各チーム持ち寄りとする。
8. 大会運営 (1) 第1日目(12月20日):1次リーグ戦
・4チーム 1ブロックとして、8ブロックに分かれてリーグ戦を行い、各ブロックの順位を決定する。
(2) 第2日目(12月21日):順位決定トーナメント戦
・第1日目の結果により、各ブロック同じ順位の8チームにて順位決定トーナメント戦を行う。
9. 試合方法 競技規則は次の(1)～(9)に定める事項以外、現行の日本サッカー協会競技規則を適用する。
(1) 8人制サッカーとする。
コート(68m×50m)
試合時間は 30分(15分-5分-15分)
4人制審判で行う。
(2) リーグ戦での順位決定は、勝ち点方式により決定する。
勝ち点は、勝ち(3点)・引き分け(1点)・負け(0点)とする。
(3) リーグ戦の結果、勝ち点が同点であった場合の順位決定は、次の順で決定する。
①得失点差
②総得点
③相互対戦の結果(勝ちチーム)
④レッドカード・イエローカードの少ないチーム
⑤抽選
(4) 第2日目のトーナメント戦は延長戦を行わず、全てPK戦にて勝敗を決する。
(5) 選手の交代については、次のとおりとする。
①人数の制限は行わない。但し、『参加登録書』に登録されている選手に限る。
②交代は自由な交代とする。
③『参加登録書』に記載されていない選手の追加登録は、受付時(12/20)に各会場において完了すること。

- (6) 1試合でイエロー 2枚、レッド 1枚は次試合を出場停止とし、イエローは2日目に累積され、3枚で次試合を出場停止とする。
- (7) ユニフォームについては各チーム正副2着用意すること。
(インナーシャツ・タイツはチーム統一とする。)
- (8) 試合球、審判フラッグは参加チーム持ち寄りとする。
- (9) ベンチ入り可能人数(役員:3名、選手:登録選手全員)

10.参加費 記念大会に伴い参加費は無償とする。

11.選手登録 「選手登録用紙」による。

12.組合せ 「組合せ表」による。

13.表彰 団体賞 1位パート :優勝、準優勝、3位 ~ 8位
2位パート :優勝、準優勝、3位
3位パート :優勝
4位パート :優勝
グットマナー賞 :1チーム

個人賞 最優秀選手賞(1名)、最優秀キーパー賞(1名)
優秀選手賞(2名)
※神栖市SSS連絡協議会 技術部にて選考を行う。

14.大会役員 大会実行委員長 依田一美 (副) 工藤 一美
大会事務局 伊藤 昌幾 (副) 小田桐 大士・貝瀬 亮一
佐藤 浩二・藤城 大輔
大会審判委員長 山崎 雅史 (副) 山田 達也

大会運営チーム FC波崎、土合FC、フォルサ太田SSS、横瀬SSS、軽野SSS、
大野原SSS、息栖SSS、神栖クラブJr

15.問合せ 神栖市長杯争奪少年サッカー大会事務局 伊藤 昌幾
携帯: 090-8726-0642
メール: masachik@f4.dion.ne.jp